

東京都防災都市づくり推進計画
検討委員会
(平成30年度 第2回)

来年度の検討事項とスケジュールについて

平成31年3月28日

東京都都市整備局

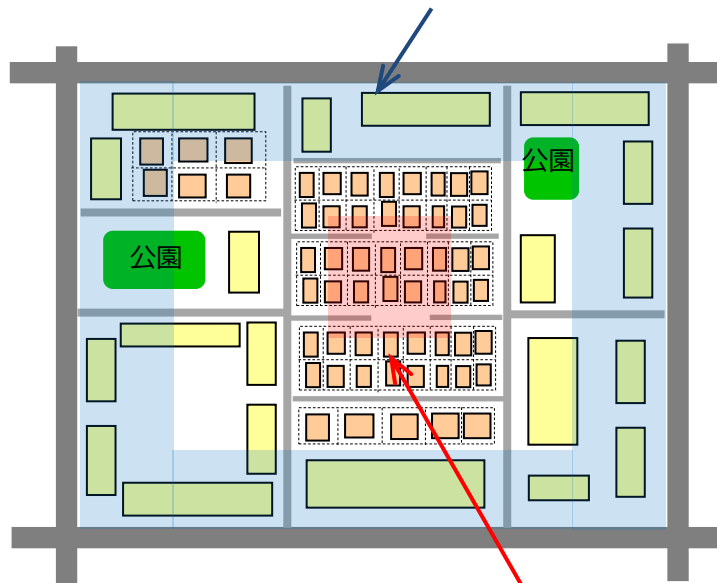
目次

1. 現状の課題について 1 P
2. 防災都市づくり推進計画の整備目標に対する進捗状況等について . . . 2 P
3. 公表までのスケジュール（案）について 3 P

1. 現状の課題について

(1) 建替えが進まない街区の改善

沿道の建替えなどにより不燃領域率が向上



周辺への延焼の危険性が高い街区が残る

- 【原因】
- ・ 無接道狭小のため、建替えが進まない
 - ・ 高齢者が多く、建替え意欲が低下
 - ・ 道路等の基盤整備が遅れている

(2) 木造住宅密集地域を東京ならではの街並みに再生

不燃化が進む一方、建て詰まりの解消が進んでいないため、対策が必要




路地に緑が配置された街並み
(墨田区京島)



防災拠点広場
(荒川区荒川)

2. 防災都市づくり推進計画の整備目標に対する進捗状況等について

延焼遮断帯の形成	形成率の進捗状況 (%)			目標 (%)	進捗状況	目標 (%)
	平成18年	平成26年	現時点の進捗状況	平成32年度		平成37年度
骨格防災軸 (河川を除く。)	92	94	H30.3公表、H28年度末時点 (H28都市計画道路現況図、H28土地利用現況調査) 64%	—		98
整備地域内の延焼遮断帯	58	62		—		75
特定整備路線	—	—		全線整備		—
緊急輸送道路の機能確保	耐震化率の進捗状況 (%)			目標 (%)	進捗状況	目標 (%)
	平成24年	平成27年	現時点の進捗状況	平成31年度		平成37年度
特定緊急輸送道路沿道建築物	79	80	H30.6公表、H30.6時点 (H30年6月末までに提出された耐震改修工事完了報告書) 84.3% ⇨	90		100
一般緊急輸送道路沿道建築物	—	79		79.7% ⇨		—
市街地の整備	不燃領域率の進捗状況 (%)			目標 (%)	進捗状況	目標 (%)
	平成18年	平成23年	現時点の進捗状況	平成32年度		平成37年度
整備地域	56	58 H27参考値 62%	H30.3公表、H28年度末時点 (H28年度末の土地利用現況調査) 平均61.9% ⇨ 50.0%(羽田地域)~ 73.2%(東池袋・大塚地域等)	70		70以上 (全地域)
重点整備地域	—	— H27参考値 56%		39.9%(大井5・7丁目、西大井2・3・4丁目)~ 74.4%(西新宿五丁目) ⇨		70以上 (全地域)
避難場所の整備 (23区)	各箇所数の進捗状況			目標	進捗状況	目標
	平成20年	平成25年	現時点の進捗状況	平成32年度		平成37年度
避難有効面積 (1㎡/人) が不足している避難場所数	3	1	H30.6公表、H30.7指定 (H23年度末の土地利用現況調査等) 0 (解消) ⇨	0 (解消)		0 (維持)
避難距離が3km以上となる避難圏域数	3	3		(【練馬区】大泉中央公園一帯、 【大田区】多摩川河川敷・ガス橋一体) 2 ⇨		0 (解消)

 今後、2040年代の市街地の将来像を見据えながら、2025年度等の整備目標を検討

3. 公表までのスケジュール（案）について

○2019年度のスケジュール（案）

